

# 活躍人訪問



「私自身、子若でお世話になった感謝を、今度は恩返ししたいんです」と話す小林会長

南部先離子若連  
会長 小林 大介さん

### ■会の活動

安達太良神社祭礼の、太鼓台の歴史と伝統を継承する南部若連は、平成元年に設立され今年で24年目を迎えました。  
会員数は、子若（子ども）150人を含めて220人で、本宮の太鼓台としては最も人数が多い組織です。祭りを通して、異世代間の交流により上下関係や礼儀を学べる場でもあります。  
南部若連は組織を統括する役員と4つの係に分かれています。太鼓台を動かす「運行係」、太鼓台がスムーズに街を運行できるように交通整理を行う「交通係」、先離子には欠かせない子どもたちをまとめる「子供係」、そして伝統ある太鼓

吸しないで泳げるんだぞ！」と言っ  
て泳いで見せてくれました。  
その泳ぎがあまりにもかっこよく  
て、自分も祖父みたいに泳ぎたいと  
思いました。それから、祖父にパ  
タ足やクロールを教えてもらったり、  
スイミングスクールに通っている友  
達に教えてもらったりしていました。  
それでも物足りなくて、小学1年の  
時、父にスイミングスクールに通い  
たいとお願いしました。すぐには  
通わせてもらえず、小学3年の時に  
やっと通わせてもらえることになり  
ました。初めは週1回だった練習が、  
2回になり、1年後には競泳選手を  
育成する選手コースに移り週6回に  
なりました。

選手コースになってからは、生活  
が水泳中心になり、友達とは違う生  
活へと変わりました。練習は辛しい、  
大変だったけれど、学ぶこともたく  
さんありました。大会に参加して学  
校以外の友達と仲良くなったりと、県  
内はもとより県外の大会など、全国  
各地のいろんな所に行くことができ  
ました。  
自分をここまで成長させてくれた  
水泳は、選手を卒業した今でも大好  
きだし、やってよかったと思ってい  
ます。他の人には経験できないこと  
を自分のやりたいようにやらせてく  
れた、家族や先生方にはとても感謝  
しています。

来月は、遠藤 隆さん（本宮字欠  
下）の予定です。

### ■私の趣味

今は祭りのことで頭がいっぱいで  
すが、祭りが終わったら、持っている  
船舶免許を活かしてジェットボ  
トを楽しみたいと思っています。

### ■会長としての思い

秋祭りに携わる関係各位の皆様方  
をはじめ、市民の皆様方には日ごろ  
より南部若連活動にご理解・ご協力  
を賜り大変ありがとうございます。  
昨年は多くの問題を抱えながらし  
たが、盛大に秋祭りが行われたこと  
をうれしく思います。今年も秋祭り  
の主役である子どもたちへ最大の配  
慮をかし、安全・安心を第一に考えた  
心から楽しいと思える祭りにしたい  
と思っていますので一人でも多くの  
子どもたちに参加していただきたい  
です。

### ■私の趣味

今祭りのことで頭がいっぱいで  
すが、祭りが終わったら、持っている  
船舶免許を活かしてジェットボ  
トを楽しみたいと思っています。

### ■会長としての思い

今年度の安達太良神社祭礼例大祭  
は、10月26日から28日までの3日間  
で行われます。今年も復興元年とし  
ても大切な年です。子どもたちが心  
から楽しいと思えるお祭りになり  
たいと、日々精進し南部若連は活動し  
ています。

## FM Mot.Com 秘情報

あの声は、私です...



《パーソナリティ紹介》

- ◆ラジオネーム：さいとう じゅんこ
- ◆本名：斎藤 順子
- ◆出身：宮城県仙台市

- ◆趣味：パッチワーク・カラオケ  
(マイクを持ったら離さないタイプ)
- ◆担当番組：今夜もんだNIGHT!  
(毎週金曜日 午後5時00分～)
- ◆リスナーに一言：  
最近ノドの調子が悪く、聞き取りにくくて申し  
訳ありません。早く治します…。



3B体操(上)とリトミック(下)の様子



で、親も子も心身共にリフ  
レッシュしながら、楽しい  
ひとときが過ごせるように  
したいです。

岩根育児クラブは、毎週  
火曜日に岩根公民館で活動  
しています。  
0歳から4歳までの子ど  
もたちと保護者が参加して  
おり、今では市内で一番人  
数の多い育児クラブとなり  
ました。  
主な活動内容は、お誕生  
会、季節の行事、しらさわ  
夢図書館の方による「おは  
なし会」、児童館の先生に  
よる指導(工作など)、運  
動会、3B体操やリトミッ  
ク、人形劇 音楽療法教室  
冬にはイチゴ狩りも予定し  
ており、盛り沢山です。  
また、昨年に続き岩根地  
区青年育成協議会のご協力  
もいただき、託児をお願い

して転写シールなどを貼つ  
てオリジナルの陶器を作る  
お母さんのためのポーセ  
ラーツ教室を行うことがで  
きました。  
昨年は、震災の影響で体  
育館が使用できず、すべて  
の行事が和室での活動でし  
た。人数が多いために、子  
どもたちの動きが制限され  
る中、体を動かす行事も工  
夫をして行っていました。  
今年に入り、体育館が修  
繕されて、ようやく7月か  
ら使用できるようになりま  
した。広い体育館で伸び伸  
び体を動かせることができ  
るようになって本当に良  
かったです。  
今後、週に一度の活動

本宮市の皆さんを紹介するページ



## 私の随想録

### 「私と水泳」



仲の良いお友達と海外旅行で記念  
写真を撮る三瓶さん(左)

水泳を始めるきっかけ  
となったのは、祖父  
に連れられて行った  
プールです。私の祖父  
は夏になるとよく、海  
や近くのプールに兄と  
一緒に連れて行ってく  
れました。幼稚園の夏  
休みに兄と一緒にプー  
ルに連れて行ってま  
ったとき、「爺ちゃん  
は、25メートルを呼

吸しないで泳げるんだぞ！」と言っ  
て泳いで見せてくれました。  
その泳ぎがあまりにもかっこよく  
て、自分も祖父みたいに泳ぎたいと  
思いました。それから、祖父にパ  
タ足やクロールを教えてもらったり、  
スイミングスクールに通っている友  
達に教えてもらったりしていました。  
それでも物足りなくて、小学1年の  
時、父にスイミングスクールに通い  
たいとお願いしました。すぐには  
通わせてもらえず、小学3年の時に  
やっと通わせてもらえることになり  
ました。初めは週1回だった練習が、  
2回になり、1年後には競泳選手を  
育成する選手コースに移り週6回に  
なりました。

## こどものひろば

育児クラブ 岩根育児クラブ

代表 安藤 一代

【こども数】32人

(平成24年8月1日現在)



▲前講座での絵本の読み聞かせに聞き入る子どもたち